

■新たな車線完成区間の概要

E34 長崎自動車道は、長崎県長崎市を起点として、佐賀県鳥栖市に至る総延長約120kmの高速道路です。

このうち長崎IC～長崎多良見IC間の四車線化事業は、供用中の長崎自動車道を暫定2車線から完成4車線へ拡幅する事業です。この整備により安全性・走行性の向上、災害時の代替機能の強化など地域の発展に貢献すると期待されます。

このたび、長崎芒塚IC～長崎多良見IC間において、新たな車線(Ⅱ期線)が2車線で完成し、全線で対面通行が解消されます。

- 道路名: E34 長崎自動車道
- 区間: 長崎芒塚IC(長崎県長崎市芒塚町)^{すすきづかまち}～長崎多良見IC(長崎県長崎市中里町)^{なかざとまち}
- 完成予定日時: 2019年3月29日(金曜日)朝6時
- 延長: 8.3km

◆今回完成区間の位置図



※既存の車線(Ⅰ期線)につきましては、引き続き既設トンネルの照明・非常用設備などの改良工事を行いますが、完成した箇所から順次4車線での運用を開始し、2019年6月末までには、長崎芒塚IC～長崎多良見IC間の全ての4車線化工事が完了する見込みです。

■さらなる安全性の向上

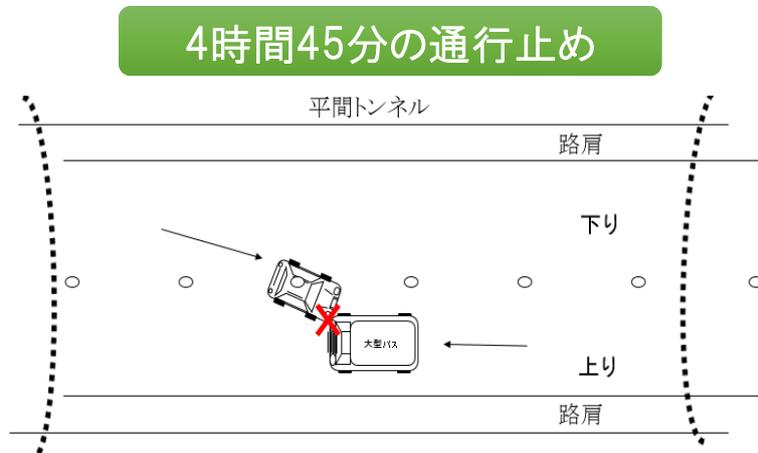
- 暫定2車線区間は4車線区間に比べて、事故が発生する割合や死亡事故となる割合が高く、事故発生時に通行止めとなる割合も高くなっています。
- 4車線化により中央分離帯を設置し、対向車線への飛び出しを防止することで、安全性の向上が期待されます。

●交通事故による通行止め事例

発 生 日) 平成28年5月25日

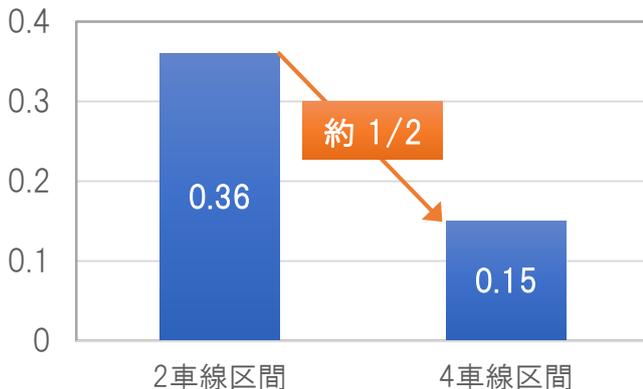
発生場所) E34 長崎自動車道(長崎芒塚IC～長崎多良見IC)

事故概要) 下り線を走行していた車両が対向車線(上り線)へ飛び出し、上り線走行中の大型バスへ衝突したものの。



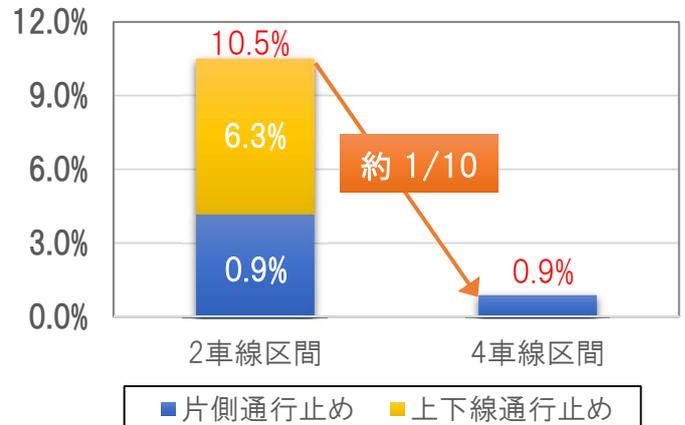
●暫定2車線と完成4車線区間の比較

＜死亡事故となる割合＞



割合: 死亡事故件数/億台キロ
対象: 九州支社管内
出典: NEXCO西日本調べ(集計対象: H25～H29)

＜交通事故発生時に通行止めとなる割合＞



割合: 交通事故による通行止め件数/総事故件数
対象: 長崎県内(長崎IC～東そのぎIC)
出典: NEXCO西日本調べ(集計対象: H25～H29)

4車線化により中央分離帯が設置されることで、安全性が向上

■災害時のリダンダンシー機能強化

- 異常降雨によるのり面崩壊等の災害時において、対面通行となる暫定2車線区間では、復旧工事がすべて終わらなければ通行する車線を確保することが困難なことから、通行止めが長時間必要になります。
- 4車線以上の区間では、被災した側の車線の復旧工事を行いながら、同時に反対側の車線を対面通行運用するなど、車線を有効に活用することで、災害時の迅速な交通確保などが可能となります。

●暫定2車線区間の災害復旧事例

区間： E10 東九州自動車道 椎田南IC～豊前IC
 概要： 平成30年7月豪雨 のり面崩壊



災害の状況(7/6発災)



災害復旧状況



災害復旧完了(8/8)

暫定2車線区間は、復旧作業が
終わらないと交通確保が困難



通行止め期間 34日

●4車線区間の災害復旧事例

区間： E3 九州自動車道 門司IC～小倉東IC
 概要： 平成30年7月豪雨 のり面崩壊



災害の状況(7/6発災)



下り線の通行止め解除(7/11)



応急復旧完了(7/17)

4車線のうち、2車線を復旧作業の施工
ヤードとして利用し、早期に交通を確保



下り線通行止め期間 6日間
 上り線通行止め期間 12日間

《約1カ月間早く交通を確保》

■定時性のさらなる向上・道路機能の強化

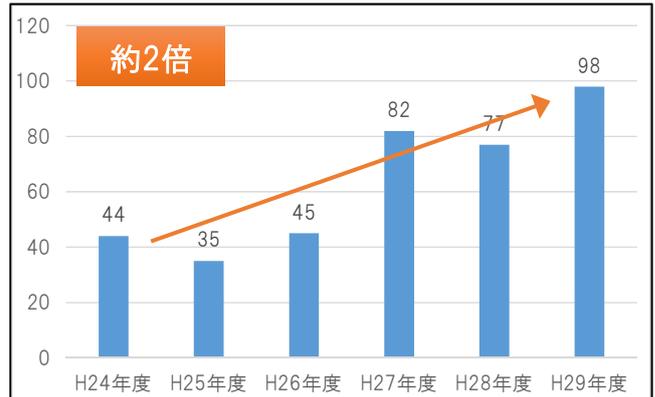
(1) 救急医療活動の支援

- 長崎市消防局では、長崎市内の二次救急医療施設などから長崎医療センター（三次救急医療施設）へ搬送する場合、高速道路を利用しています。
- 長崎市南部からの搬送は長崎道を利用する場合があります、4車線化により、救急搬送時の通行止めリスク回避が期待されます。

◆長崎市内から長崎医療センターへの搬送ルート



＜長崎道を利用しての搬送実績件数＞



・暫定2車線の場合、事故等により通行止めとなる可能性が高いため、4車線化によって救急搬送時のリスク回避に期待しています

長崎市 消防局

出典：長崎市消防局提供資料

(2) 高速バスの利便性向上

- 長崎市内から長崎空港への高速バスの利用者数は年々増加しており、特に長崎道ルートの利用が多く、平成22年度から約14万人増加しています。（約1.2倍）
- 長崎空港への高速バスは、航空機の出発時刻に合わせて運行されているため、4車線化による定時性の更なる向上・道路の機能強化が期待されます。

◇ JR長崎駅⇔長崎空港

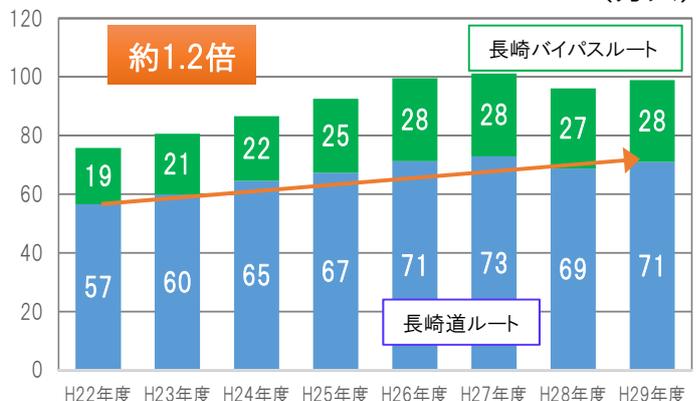
(長崎リムジンバス、長崎空港線エアポートライナー)



出典：長崎リムジンバス 時刻表より

＜JR長崎駅～長崎空港間利用状況＞

(万人)



・長崎空港への高速バスは定時性が重要となることから、4車線化による定時性の向上などに期待しています

バス会社

出典：バス会社提供資料